

特 許 協 力 条 約

PCT

REC'D 26 NOV 2004

WIPO PCT

特許性に関する国際予備報告（特許協力条約第二章）

（法第12条、法施行規則第56条）
〔PCT36条及びPCT規則70〕

出願人又は代理人 の書類記号 663932	今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。	
国際出願番号 PCT/JPO3/09369	国際出願日 (日.月.年) 24.07.2003	優先日 (日.月.年) 25.07.2002
国際特許分類 (IPC) Int. Cl ⁷ B41J2/01, B41J2/385, B41M5/00		
出願人 (氏名又は名称) 松下電器産業株式会社		

- この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。
法施行規則第57条（PCT36条）の規定に従い送付する。
- この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。
- この報告には次の附属物件も添付されている。
 - ☒ 附属書類は全部で 9 ページである。
 - ☒ 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙（PCT規則70.16及び実施細則第607号参照）
 - ☐ 第I欄4.及び補充欄に示したように、出願時における国際出願の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの国際予備審査機関が認定した差替え用紙
 - ☐ 電子媒体は全部で (電子媒体の種類、数を示す)。
配列表に関する補充欄に示すように、コンピュータ読み取り可能な形式による配列表又は配列表に関連するテーブルを含む。（実施細則第802号参照）

- この国際予備審査報告は、次の内容を含む。
 - ☒ 第I欄 国際予備審査報告の基礎
 - ☐ 第II欄 優先権
 - ☐ 第III欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成
 - ☐ 第IV欄 発明の単一性の欠如
 - ☒ 第V欄 PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明
 - ☐ 第VI欄 ある種の引用文献
 - ☐ 第VII欄 国際出願の不備
 - ☐ 第VIII欄 国際出願に対する意見

国際予備審査の請求書を受理した日 23.02.2004	国際予備審査報告を作成した日 19.11.2004		
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員)	2P	9415
	高松 大治 電話番号 03-3581-1101 内線 3261		

第I欄 報告の基礎

1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎とした。

☐ この報告は、_____ 語による翻訳文を基礎とした。

それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。

☐ PCT規則12.3及び23.1(b)という国際調査

☐ PCT規則12.4という国際公開

☐ PCT規則55.2又は55.3という国際予備審査

2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。(法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出された差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)

☐ 出願時の国際出願書類

☒ 明細書

第 1-35 _____ ページ、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☒ 請求の範囲

第 _____ 項、出願時に提出されたもの

第 _____ 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの

第 1-26 _____ 項*、15.11.2004 付けて国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ 項*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☒ 図面

第 1-16 _____ ページ/図、出願時に提出されたもの

第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

第 _____ ページ/図*、 _____ 付けて国際予備審査機関が受理したもの

☐ 配列表又は関連するテーブル

配列表に関する補充欄を参照すること。

3. ☐ 補正により、下記の書類が削除された。

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

4. ☐ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c))

☐ 明細書 第 _____ ページ

☐ 請求の範囲 第 _____ 項

☐ 図面 第 _____ ページ/図

☐ 配列表(具体的に記載すること) _____

☐ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) _____

* 4. に該当する場合、その用紙に“superseded”と記入されることがある。

第V欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、それを裏付ける文献及び説明

1. 見解

新規性(N)	請求の範囲	1、3、4、7-14、16-26	有 無
	請求の範囲	2、5、6、15	
進歩性(IS)	請求の範囲	1、3、13、17	有 無
	請求の範囲	2、4-12、14-16、18-26	
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲	1-26	有 無
	請求の範囲		

2. 文献及び説明(PCT規則70.7)

- 文献1: JP 2000-318141 A (ブラザー工業株式会社)
2000.11.21, 全文, 図1-12
- 文献2: WO 01/43978 A (DATACARD CORP.)
2001.06.21, 全文, 図1-3
- 文献3: JP 58-222877 A (キヤノン株式会社)
1983.12.24, 全文, 図1-4
& US 4521785 A
- 文献4: JP 2002-154275 A (コニカ株式会社)
2002.05.28, 全文
- 文献5: JP 8-337045 A (コニカ株式会社)
1996.12.24, 全文

請求の範囲2、5、6に係る発明は、国際調査報告で引用された文献1に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。特に第35段落を参照。

請求の範囲15に係る発明は、国際調査報告で引用された文献2に記載されているので、新規性、進歩性を有しない。特に請求項37-43を参照。

請求の範囲4、12、14に係る発明は、文献1と2とにより進歩性を有しない。いずれの文献に記載された発明も転写を行う画像形成装置に関する物であるから、これらを組み合わせることは、当業者にとって容易である。

請求の範囲7-11に係る発明は、文献1と国際調査報告で引用された文献4により進歩性を有しない。文献4の第78-81段落に記載されたバックコート層の構成を、文献1の装置に用いることは、当業者にとって容易である。

請求の範囲18-25に係る発明は、文献1、2、4及び国際調査報告で引用された文献3により進歩性を有さない。いずれの文献に記載された発明も転写を行う画像形成装置に関する物であるから、これらを組み合わせることは、当業者にとって容易である。

請求の範囲16及び26に係る発明は、文献1-4及び国際調査報告で引用された文献5により進歩性を有さない。文献5に記載された樹脂被覆紙を文献1-4に記載された装置及び方法に用いることは、当業者にとって容易である。

請 求 の 範 囲

1. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、画像が記録される受像層を有する長尺の画像形成媒体、

5 前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の画像形成媒体の受像層に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドを含む画像記録部、並びに

画像形成媒体の背面で画像形成媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部

10 を有して成る画像記録装置であって、

画像形成媒体は、水系溶剤浸透層及び受像層がこの順に画像形成媒体の基材に近い方から積層されている積層物を有し、積層物が受像体に転写される画像形成媒体である画像記録装置。

15 2. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、画像が記録される受像層を有する長尺の画像形成媒体、

前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の画像形成媒体の受像層に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドを含む画像記録部、並びに

20 画像形成媒体の背面で画像形成媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部

を有して成る画像記録装置であって、

画像記録部は、画像形成媒体の受像層に記録された画像の乾燥を促進する画像乾燥機構を有する画像記録装置。

25 3. (補正後) 水系溶剤浸透層及び画像が記録される受像層がこの順に画像形成媒体の基材に近い方から積層されている積層物を有する長尺の画像形成媒体であって、積層物が受像体に転写される画像形成媒体。

4. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、画像が記録される受像層を有する長尺の画像形成媒体、

前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の画像形成媒体

の受像層に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドを含み、画像形成媒体の受像層に記録された画像の乾燥を促進する画像乾燥機構を有する画像記録部、並びに

5 画像が記録された受像層を有する画像形成媒体と一体化される受像体と、画像形成媒体の背面で画像形成媒体に対向し、画像形成媒体と受像体を一体化するための画像一体化用熱媒体を有する画像一体化部を有して成る画像記録装置。

5. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、

10 前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する受像層転写ヘッドと、画像が記録される受像層を有する受像層転写体を有する受像層転写部、

15 前記一つのプラテンと同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドを有する画像記録部、並びに

閉ループの内側で中間媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部を有して成る画像記録装置であって、

20 中間媒体が基材と塗膜を有して成り、塗膜を形成するための塗工液が基材の少なくとも一方の主表面上にスプレー法を用いて塗布されて、塗膜が形成されている画像記録装置であり、

中間媒体の塗膜は中間媒体の背面上に形成され、且つ塗膜はフッ素系樹脂を固体潤滑剤として含有する画像記録装置。

25 6. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、

前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する受像層転写ヘッドと、画像が記録される受像層を有する受像層転写体を有する受像層転写部、

前記一つのプラテンと同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒

体の部分に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドを有する画像記録部、並びに

閉ループの内側で中間媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部

5 有して成る画像記録装置であって、

中間媒体が基材と塗膜を有して成り、塗膜を形成するための塗工液が基材の少なくとも一方の主表面上に塗布された後、140℃以上の温度で10分以上焼付処理されて塗膜が形成されている画像記録装置。

10 7. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の塗膜は中間媒体の背面上に形成され、且つ塗膜はフッ素系樹脂を固体潤滑剤として含有することを特徴とする請求項6に記載の画像記録装置。

8. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の塗膜は、ポリイミド系樹脂及びエポキシ樹脂から選択される少なくとも一種を結着剤として含有することを特徴とする請求項5～7のいずれかに記載の画像記録装置。

15 9. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の基材は、基材の長尺方向(縦方向)及び基材の長尺方向に垂直な方向(横方向)の熱収縮率が0.15%以下であることを特徴とする請求項5～8のいずれかに記載の画像記録装置。

20 10. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の基材は、継ぎ目のあるエンドレスベルトの形状を有し、継ぎ目の結合部分の基材と基材の間に、実質的に塗膜を有していないことを特徴とする請求項5～9のいずれかに記載の画像記録装置。

11. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の基材は、ポリアミド系高分子及びポリイミド系高分子から選択される少なくとも一種の高分子のフィルムであることを特徴とする請求項5～10のいずれかに記載の画像記録装置。

25 12. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、

前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する受像層転写ヘッドと、画像が記録される受像層を有する受像層転写体を有する受像層転写部、

前記一つのプラテンと同じプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドを有する画像記録部、並びに

5 閉ループの内側で中間媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部を有して成る画像記録装置であって、

受像層転写部が配置されているプラテンが、プラテン加熱用熱媒体を有する画像記録装置。

10 13. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、

前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する受像層転写ヘッドと、画像が記録される受像層を有する受像層転写体を有する受像層転写部、

15 前記一つのプラテンと同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドを有する画像記録部、並びに

閉ループの内側で中間媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部を有して成る画像記録装置であって、

20 受像層を有する受像層転写体は、受像層及び水系溶剤浸透層がこの順に受像層転写体の基材に近い方から積層されている積層物を有する受像層転写体である画像記録装置。

14. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、

25 前記少なくとも一つのプラテンの内の一つのプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する受像層転写ヘッドと、画像が記録される受像層を有する受像層転写体を有する受像層転写部、

前記一つのプラテンと同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向し、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘ

ッドを有する画像記録部、並びに

閉ループの内側で中間媒体に対向する画像転写用熱媒体と、画像が記録された受像層が転写される受像体を有する画像転写部

を有して成る画像記録装置であって、

- 5 画像記録部は、受像層に記録された画像の乾燥を促進する画像乾燥機構を有する画像記録装置。

15. (補正後) 画像が記録される受像層及び水系溶剤浸透層がこの順に受像層転写体の基材に近い方から積層されている積層物を有する受像層転写体。

- 10 16. 受像体が、セルロース紙の少なくとも片面にポリエチレンをラミネートした受像体であることを特徴とする請求項1、2及び4～14のいずれかに記載の画像記録装置。

- 15 17. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、水系溶剤浸透層及び画像が記録される受像層がこの順に画像形成媒体の基材に近い方から積層された積層物を有する長尺の画像形成媒体、受像層に画像を記録するインクジェットヘッド、受像層に画像が記録された積層物が転写される受像体、及び受像層に画像が記録された積層物を画像形成媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて画像形成媒体上の積層物の受像層に画像が記録される画像記録工程、並びに

- 20 画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて画像形成媒体が背面から加熱されて、画像が記録された積層物が受像体に転写される画像転写工程を有してなる画像記録方法。

- 25 18. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、画像が記録される受像層を有する長尺の画像形成媒体、受像層に画像を記録するインクジェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を画像形成媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて画像形成媒体上の受像層に画像が記録される画像記録工程、及び受像層に記録された画像の乾燥を、画像

記録部が有する画像乾燥機構を用いて促進する画像乾燥工程、並びに

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて画像形成媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層が受像体に転写される画像転写工程を有してなる画像記録方法。

5 19. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨り、画像が記録される受像層を有する長尺の画像形成媒体、受像層に画像を記録するインクジェットヘッド、画像が記録された受像層を有する画像形成媒体と一体化される受像体、及び画像が記録された受像層を有する画像形成媒体を受像体と一体化するための画像一体化用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

10 画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて画像形成媒体上の受像層に画像が記録される画像記録工程、及び受像層に記録された画像の乾燥を促進する画像乾燥工程、並びに

15 画像一体化部において、画像一体化用熱媒体を用いて画像形成媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層を有する画像形成媒体が受像体と一体化される画像一体化工程を有してなる画像記録方法。

20 20. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、画像が記録される受像層を有する受像層転写体、受像層を中間媒体に熱転写するための受像層転写ヘッド、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を中間媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

25 受像層転写部において、受像層転写ヘッドを用いて受像層転写体が背面から加熱されて、受像層が中間媒体に熱転写される受像層転写工程、

画像記録部において、インクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドを用いて中間媒体上の受像層に画像が記録され、受像層転写ヘッドと少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドは同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する画像記録工程、並びに

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて中間媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層が受像体に転写される画像転写工程を有してなる画像記録方法であり、

5 中間媒体が基材と塗膜を有してなり、塗膜を形成するための塗工液が基材の少なくとも一方の主表面上にスプレー法を用いて塗布されて、塗膜が形成される画像記録方法であって、

中間媒体の塗膜は中間媒体の背面上に形成され、且つ塗膜はフッ素系樹脂を固体潤滑剤として含有する画像記録方法。

21. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、画像が記録される受像層を有する受像層転写体、受像層を中間媒体に熱転写するための受像層転写ヘッド、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を中間媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

15 受像層転写部において、受像層転写ヘッドを用いて受像層転写体が背面から加熱されて、受像層が中間媒体に熱転写される受像層転写工程、

20 画像記録部において、インクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドを用いて中間媒体上の受像層に画像が記録され、受像層転写ヘッドと少なくとも一つのインクジェットヘッドもしくはトナージェットヘッドは同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する画像記録工程、並びに

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて中間媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層が受像体に転写される画像転写工程を有してなる画像記録方法であり、

25 中間媒体が基材と塗膜を有してなり、塗膜を形成するための塗工液が基材の少なくとも一方の主表面上に塗布された後、140℃以上の温度で10分以上焼付処理されて、塗膜が形成される画像記録方法。

22. (補正後) エンドレスベルトの形態の中間媒体の塗膜は中間媒体の背面上に形成され、且つ塗膜はフッ素系樹脂を固体潤滑剤として含有することを特徴

とする請求項 2 1 記載の画像記録方法。

2 3. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、画像が記録される受像層を有する受像層転写体、受像層を中間媒体に熱転写するための受像層転写ヘッド、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を中間媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、
受像層転写部において、受像層転写ヘッドを用いて受像層転写体が背面から加熱されて、受像層が中間媒体に熱転写される受像層転写工程、

画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて中間媒体上の受像層に画像が記録され、受像層転写ヘッドと少なくとも一つのインクジェットヘッドは同じプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する画像記録工程、並びに

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて中間媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層が受像体に転写される画像転写工程
を有してなる画像記録方法であり、

受像層転写部が配置されるプラテンが、プラテン加熱用熱媒体を有する画像記録方法。

2 4. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、画像が記録される受像層を有する受像層転写体、受像層を中間媒体に熱転写するための受像層転写ヘッド、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を中間媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、

受像層を有する受像層転写体は、受像層及び水系溶剤浸透層がこの順に受像層転写体の基材に近い方から積層された積層物を有する受像層転写体であり、

受像層転写部において、受像層転写ヘッドを用いて受像層転写体が背面から加熱されて、積層物が中間媒体に熱転写される受像層転写工程、

画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて中間媒体上の積層物の受像層に画像が記録され、受像層転写ヘッドと少なくとも一つのインクジェットヘ

ッドは同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する画像記録工程、並びに

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて中間媒体が背面から加熱されて、画像が記録された積層物が受像体に転写される画像転写工程
5 を有してなる画像記録方法。

25. (補正後) 少なくとも一つのプラテンに跨って閉ループを構成し、受像層が一旦転写されるエンドレスベルトの形態の中間媒体、画像が記録される受像層を有する受像層転写体、受像層を中間媒体に熱転写するための受像層転写ヘッド、受像層に画像を記録する少なくとも一つのインクジェットヘッド、画像が記録された受像層が転写される受像体、及び画像が記録された受像層を中間媒体から受像体に熱転写するための画像転写用熱媒体を用いる画像記録方法であって、
10 受像層転写部において、受像層転写ヘッドを用いて受像層転写体が背面から加熱されて、受像層が中間媒体に熱転写される受像層転写工程、

画像記録部において、インクジェットヘッドを用いて中間媒体上の受像層に画像が記録され、受像層転写ヘッドと少なくとも一つのインクジェットヘッドは同じプラテンもしくは異なるプラテンの外周上の中間媒体の部分に対向する画像記録工程、並びに
15

画像転写部において、画像転写用熱媒体を用いて中間媒体が背面から加熱されて、画像が記録された受像層が受像体に転写される画像転写工程
20 を有してなる画像記録方法であり、

画像記録部は、受像層に記録された画像の乾燥を促進する画像乾燥工程を含む画像記録方法。

26. (補正後) 受像体が、セルロース紙の少なくとも片面にポリエチレンをラミネートした受像体であることを特徴とする請求項17～25のいずれかに記載の画像記録方法。
25